

1977—2022

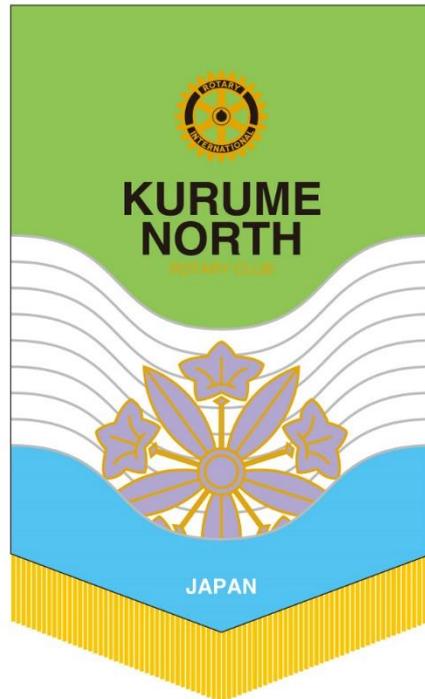
45th Anniversary

Kurume North Rotary Club

久留米北ロータリークラブ 45周年

久留米北ロータリークラブ

久留米北ロータリークラブバナー



九州の雄阿蘇外輪山に源をいただき、「わがふるさとの歴史」と共に流れる九州一の大河筑後川、その流域の豊かな大地が育んでくれた「今日のみどり」が筑後平野であります。私たちはその聖なる水で産湯をつかい、母なる川に生まれ、生活を営み、産業文化をおこし、大自然に挑戦し、暴れん坊筑紫次郎と死闘を続けてきた先賢の足跡に、あらためて畏敬と感謝の念を禁じ得ません。

その別名千歳川に抱かれる様に位置する旧久留米藩主有馬侯の篠山城跡があり、丹波より就封せられて四百有余年「笹りんどう」のもとに久留米とその流域に歴代の名君によって実に民心の微妙な動きを「まつりごと」に具現した治世の跡があり、庶民の思いが凝縮しております。

私たちは神々が与えた偉大な川より広がる豊かな緑の大地にもう一度ひれ伏し、「五穀豊穡」「国土安穩」を祈ってきた「稲作民族」として原点にたつて「ふるさと」の所産を問い直し「昨日、今日、明日」をみつめ、「資質」と地域社会に密着した「奉仕」をめざし活力にみちたクラブの創造と発展を祈念する次第であります。

久留米北ロータリークラブの創立

創立総会 昭和52年10月11日 スポンサークラブ 久留米 RC
 RI承認 昭和52年11月14日 コ・スポンサークラブ 久留米東 RC
 認証伝達式 昭和53年4月9日 特別代表 喜多村 禎勇君
 ガバナー 七条 達夫君 補助者 川村 好實君 山下 三郎君 川村 謙二君

クラブ創立の経過

昭和50年の夏、久留米クラブは岡野ガバナーの要請に応じて、当時の中野会長は創立25周年をめぐりに新クラブ結成の計画を理事会で協議し、翌51年2月、5名の結成準備委員を任命して、久留米東クラブと区域限界等について協議を重ねました。

昭和51年7月、富安会長は田中丸ガバナーの拡大方針に沿って、新クラブ結成準備委員会を発足させ、理事会協議のもと、久留米東クラブと慎重に区域譲渡の検討を続けました。翌52年4月、新クラブ区域限界についての合意を得て、4月5日付で田中丸ガバナーより壇野敬一郎君が特別代表に任命され、川村好實君と喜多村禎勇君を補助者に指名しました。富安会長としては6月15日を目標に創立できるよう特別代表と懸命な

努力を重ねましたが、時期が熟さないまま6月を迎え、年度末に壇野特別代表は病気ためその職を辞退しました。

新年度の田中会長になって、七条ガバナーは改めて特別代表に喜多村禎勇君を任命し、川村好實君に加え、新たに山下三郎君、川村謙二君が補助者となり、久留米クラブ田中会長、久留米東クラブ最所会長の協力のもと、久留米東クラブも加えた準備委員会を再編成して、具体的な活動に入りました。8月10日拡大調査報告を提出し、その後新クラブ会員予定者より、キーマン（本間、草場、稲生、永島、永淵、稲益、大石の各会友）を選出し、何度も会合を重ね、遂に昭和52年10月11日、待望の創立総会を開催し、ここに久留米北ロータリークラブが誕生しました。

国際ロータリー第2700地区 久留米北ロータリークラブ 国際ロータリー加盟認証状伝達式



1978年4月9日（日）
石橋文化ホール

認証状伝達式 10:30～11:30
 記念特別講演 11:40～12:30
 祝宴 12:50～14:30

来賓 22名
 特別来賓 27名
 交換留学生 3名
 参加者 422名



創立 45 周年を迎えて

久留米北ロータリークラブ
第 46 代会長

堀 川 公 平



菊の花薫る、この秋のよき日、私ども久留米北ロータリークラブ創立45周年記念式典に原口新五 久留米市長をはじめ、第2700地区ガバナー 西島英利様、第6グループガバナー 補佐 北川正勝様、そして各地区のロータリークラブの会長、幹事の皆さま、ご多忙の中ご臨席を賜りまして、当クラブ会員を代表し、心から厚くお礼を申し上げます。

今回、久留米北ロータリークラブ創立45周年記念事業として JR久留米駅にて駅ピアノ設置を計画いたしました。本日は10月8日午後2時から JR久留米駅にて駅ピアノの贈呈式を行い、無事に設置贈呈致しました。今後は、駅のコンコースを訪れる久留米市民や旅行者の皆様がほっと一息という気持ちで芸術の街久留米の駅ピアノとして利用していただけると幸いに思います。

久留米北ロータリークラブは親クラブであります久留米ロータリークラブの25周年記念行事の一つとして、久留米ロータリークラブをスポンサー、久留米東ロータリークラブをコ・スポンサーとして、1977年10月11日に48名のチャーターメンバーで発足し、久留米市の第3番目のロータリークラブとして誕生いたしました。以来45年間、歴代会長、幹事及び理事、役員の方々はもとより、会員各位の努力と協力により、現在会員数74名を抱えるまでに発展しております。

当クラブの特徴としては健康管理委員会、食育委員会、スポーツ親善委員会などがあります。中でもスポーツ親善委員会に属する野球同好会は「野球を通じて親睦の輪を広げよう」をテーマに1987年から2700地区代表として、甲子園球場で開催されている全国ロータリークラブ野球大会に出場し、これまで3回の全国優勝を成し遂げております。また、1992年には久留米市の姉妹都市の米国カリフォルニア州のモデスト ロータリークラブと親善試合を行うなど、野球を通じて世界に親睦の輪を広げました。現在も2700地区野球大会、久留米北ロータリークラブ杯市民野球大会の主催や野球感謝祭の共催をするなど活発に活動を行っております。

また、台湾花蓮港区ロータリークラブとは、ここ3年間コロナ禍により相互交流はできていませんが、1982年より40年間友好関係を保っており、今後も益々発展させていきたいと考えております。

最後に、45周年を迎えるにあたり、本日はご臨席いただきましたご来賓、並びに会員とご婦人様のご健康と益々の発展を祈念申し上げるとともに、諸先輩方がこれまで築いてこられた活動を受け継ぎながら、「Let's together! さあ、皆で一緒に作ろう! 奉仕の精神で明るい明日を!」をテーマに、皆でベストをつくすことをここに宣言し、ご挨拶とさせていただきます。

祝 辞

久留米市長

原 口 新 五



久留米北ロータリークラブ創立45周年を心よりお慶び申し上げます。

久留米北ロータリークラブは、昭和52年10月の創立以来、45年の長きにわたり、奉仕の理念を基本として、地域行事へのご協力や青少年育成活動、国際交流活動などの多くの活動に積極的に取り組んでこられました。

特に、創立45周年を記念してJR久留米駅に設置していただきます「駅ピアノ」は、久留米市の玄関口を華やかに盛り上げ、多くの人々の笑顔と活気を喚起する素晴らしい取り組みです。改めて深く感謝申し上げますとともに、心から敬意を表する次第です。

さて、わが国では、新型コロナウイルス感染症の猛威から人々の命を守ることを最優先に、様々な社会経済活動が抑制されてきました。また、久留米市は4年連続で豪雨災害に見舞われており、5回もの浸水被害が発生しております。私は、「住みやすい街・久留米」を目指して、安全・安心で活気にあふれた、誰もが生き活きと生活・活躍できる共生のまちづくりを進めています。このようなまちづくりを今後さらに進めていくにあたっては、これまで以上に、市民、地域、団体等との連携・協働により地域の力を結集していくことが不可欠であると考えています。

こうしたことから、久留米北ロータリークラブの皆様の地域に根ざした様々な奉仕活動は、久留米市の力強い支えとなるものであり、今後も引き続き「住みやすい街・久留米」の実現のための大きな力になっていただきますことを期待いたしますとともに、より一層のご尽力、ご指導をお願い申し上げます。

結びになりますが、久留米北ロータリークラブの皆様の今後益々のご発展を心より祈念いたしまして、創立45周年のお祝いの言葉とさせていただきます。

久留米北ロータリークラブ

祝 辞

国際ロータリー2700地区
ガバナー

西 島 英 利



久留米北ロータリークラブ会員の皆様方、クラブ創立45周年記念大会の御開催、誠におめでとうございます。

貴クラブは、1977年に創立されてから今日まで、クラブ活動を着々と続けてこられたことは素晴らしい事だと思います。また、スポーツ親善委員会で野球同好会があり、1987年から阪神甲子園球場全国 RC野球大会に2700地区代表として出場し続けられて来られたことも素晴らしいことだと思います。

2022～2023年の国際ロータリーの会長はジェニファー E ジョーンズさんです。国際ロータリーが創立されて、今年には115年目で初めての女性会長ですが、この記念すべき年に45周年を迎えられることは、貴クラブとしても記念すべきことだと思います。

これからも50年、60年と継続していかれることを祈念し、お祝いの挨拶とさせていただきます

祝 辞

国際ロータリー3460地区
花蓮港區扶輪社社長

鄭 宗 治



堀川会長はじめ会員、ご家族の皆様こんにちは！

今回の式典、残念ではありますが新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から直接お祝いに行くことができずペンを持ち祝福することとなりました。久留米北ロータリークラブ45歳お誕生日おめでとうございます。

1982年6月6日に我々が姉妹締結してから40年近くなりますが、この年月は言葉の壁を越え温かく楽しい交流を深めてきました。これからもこのご縁を継続していけることを願っています。コロナが早く終息し両クラブの友好的な交流を再開し、会員とその家族の交流訪問が再開できる日を心から願っています。また、両クラブの歴代会長と会員皆さんの献身的な努力に感謝し、私たちの友好的な関係は100年続くと確信しています。

RI会長は「私たちの中核的価値観、伝統、遺産は、私たちが信じ、大切にしている力強いものです。また、今まで以上の存在になるために何ができるかを想像しながら、さらに築き上げていくものでもあります」と述べました。「イマジン・ロータリー」の情熱を持ち続け、奉仕を捧げ、地域社会に利益をもたらす久留米北ロータリークラブと共に栄光を分かち合えることを望みます。

改めて我々クラブを代表し心から祝福を捧げたいと思います。また貴クラブの全会員に私の思いを伝えたいと思います。最後に久留米北ロータリークラブの皆様のご健康、家庭円満と貴クラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。

久留米北ロータリークラブ

来 賓

久留米市長	原口 新五
国際ロータリー第2700地区ガバナー	西島 英利
第6グループ ガバナー補佐	北川 正勝
久留米ロータリークラブ 会長	大石 昌彦
久留米ロータリークラブ 幹事	平岡 圭一
久留米東ロータリークラブ 会長	最所 美博
久留米東ロータリークラブ 幹事	富永孝太郎
久留米中央ロータリークラブ 会長	野田 昇資
久留米中央ロータリークラブ 幹事	曾 文顕
甘木ロータリークラブ 会長	宇都宮哲彦
甘木ロータリークラブ 幹事	具嶋孝一郎
小郡ロータリークラブ 会長	野田 弘喜
小郡ロータリークラブ 幹事	江藤 航治
鳥栖ロータリークラブ 会長	岡本 勇治
鳥栖ロータリークラブ 幹事	大石 文明
浮羽ロータリークラブ 会長	古賀 隆博
浮羽ロータリークラブ 幹事	宮崎 昌尚

久留米北ロータリークラブ創立45周年記念式典・祝賀会プログラム

令和4年10月8日(土) 於: 萃香園ホテル

【記念式典】 於: 萃香園 2階 鶴の間西

17:00 記念撮影 (2階 鶴の間中央・東)

物故会員に対し黙祷

18:00 創立 45 周年記念式典開会

1. 開会点鐘

2. 国歌斉唱

3. ロータリーソング

4. 四つのテスト唱和

5. 会長あいさつ

6. 来賓紹介

7. 来賓祝辞

8. 創立 45 周年記念事業紹介

● 駅ピアノ設置 JR 久留米駅

(10月8日(土) ピアノ:和田剛治氏 合唱:筑後いずみ園)

9. 永年皆勤者表彰

40 年皆勤賞

35 年皆勤賞

30 年皆勤賞

20 年皆勤賞

15 年皆勤賞

HC100%皆勤賞

18:50 10. 閉会点鐘

【記念祝賀会】 於: 萃香園 2階 鶴の間中央・東

19:00 創立 45 周年記念祝賀会

1. 開宴あいさつ

2. 乾杯

3. 祝宴

4. ロータリーソング「手に手つないで」

5. 万歳三唱

6. 閉宴あいさつ

20:30 閉宴

久留米北ロータリークラブ 歴代会長

1977～2022

初代会長	草場 康雄	24代会長	永渕 信孝
2代会長	山下 三郎	25代会長	山下 一幸
3代会長	小城 博	26代会長	野村正一郎
4代会長	古賀 道弘	27代会長	堺 紀文
5代会長	立石 繁雄	28代会長	村山 顕
6代会長	渡辺 修作	29代会長	黒岩 俊輝
7代会長	浦田 辨太	30代会長	平岡 常男
8代会長	佐藤清之助	31代会長	塚本 常美
9代会長	稲生 弥平	32代会長	川村 安正
10代会長	本間 保一	33代会長	高井 正照
11代会長	永渕 政敏	34代会長	梅原 英二
12代会長	五味 昭男	35代会長	北原 明彦
13代会長	稗島 寛	36代会長	石井 克樹
14代会長	今村 英洲	37代会長	野口 精二
15代会長	伊藤 博明	38代会長	吉田 勝彌
16代会長	本間 保一	39代会長	甲 康博
17代会長	田村傳一郎	40代会長	根城 堅
18代会長	井手 和芳	41代会長	宮原 通義
19代会長	辻 隆資	42代会長	福島嘉三次
20代会長	権藤 康博	43代会長	野口 定敏
21代会長	真木 大樹	44代会長	隈 隆基
22代会長	有馬 良信	45代会長	吉田 茂
23代会長	井手 武治	46代会長	堀川 公平



久留米北ロータリークラブ

